

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	branch for pro
住 所	札幌市中央区南1条西7丁目12-6 パークアベニュービル3F
電話番号	011-272-7716

事業所番号	0110103280
管理者名	小野塚 舞
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 <

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受給制度に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		10 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		10 点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		5 点
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		5 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		5 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計

150

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,225.8	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,430	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.11	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,050,864	円	利用者に支払った賃金総額	17,993,826	円	収支	1,057,038	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,399,969	円	利用者に支払った賃金総額	18,785,197	円	収支	1,614,772	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,981,157	円	利用者に支払った賃金総額	19,059,433	円	収支	5,921,724	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名：利用者計が活発に動く今、取り組むべき「利用者募集の3つの柱」	
研修講師 角地 里佳	
実施日・受講者数 2月 25日 1人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 A型事業所向け・スコア対象の情報交換会・雇働防止策解説セミナー	
実施日 3月 4日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ A型事業所向け・スコア対象の情報交換会	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 NP0法人札幌チャレンジド	
実施日/参加者数 3月 6日 2人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	
主催者名 札幌市	
日時 1月 23日	
内容 ひきこもりに関する事業支援講座「よりどころ」リーフレットデザイン作成業務	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☐
◎当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☒
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☒
※配置期間 4月 1日～ 3月 31日	
就業時間 9:30～17:00	
職務内容 生活支援	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	branch for pro	事業所番号	0110103280
住 所	札幌市中央区南1条西7丁目12-6 パークアベニュービル3F	管理者名	小野塚 舞
電話番号	011-272-7716	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 : 札幌市市内 実施日程 : 4月～5月 実施した生産活動・施設外就労の概要: アイヌ文化交流センター送迎バスポスター等デザイン制作業務 利用者数 : 10名	<活動の様子> ・成果物の写真  ・成果物の写真  運行開催のチラシやポスター等を制作しました。
<目的> 地域連携活動のねらい: 他事業所との連携、障害の特性について理解してもらう、やりがいのある業務の提供 地域にとってのメリット: 障がい者支援に対する理解の向上、障害に対するイメージの払拭 対象者にとってのメリット: 動画制作実績による自信向上	
<成果> 実施した結果: より多くの方に動画を見てもらう事ができました。また、納得のいく完成度となりました。 得られた成果: チームでの連携が強まった事や、納得のいく完成度となったことで、個人だけでなくチーム力を向上しました。	

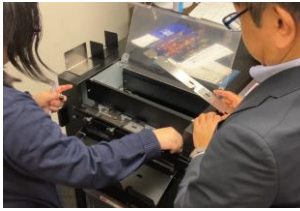
連携先の企業等の意見または評価

ポスター、チラシ、バスのラッピングの3種類の媒体デザインと、それぞれ数本のパターンを考えなくてはいけない作業でした。デザイン打合せの場合、初回打合せと形が違ってくるのが常で、今回の打合せも数回に及びましたが、発注者の要望を根気強く聞き、作業を完了させたことに大変満足しております。発注者からも満足していますとの声も頂きスキルの高さを強く感じました。			
連携先企業名	元気ジョブアウトソーシングセンター	担当者名	富田 英人

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	branch for pro	事業所番号	0110103280
住 所	札幌市中央区南1条西7丁目12-6 パークアベニュービル3F	管理者名	小野塚 舞
電話番号	011-272-7716	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：事業所内 実施日程：11月14日 利用者数：10名 概要：新裁断機の操作説明会	<活動の様子> ・操作説明時の様子  ・裁断前の様子  ↓ ・操作説明後のテスト操作の様子  ↓ ・裁断後の様子 
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい ・スキルの向上、業務効率化、生産性アップ 利用者にとってのメリット ・知識向上、業務の効率化により新たな事に取り組める	
<成果> 実施した結果：新機種に対する理解がより深まった 得られた成果：知識がより深まり、業務効率も上がった 課題：より多くの利用者に積極的使用してもらう事で全体的な知識、技術の向上、イレギュラー対応ができるようになる必要がある。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

多くの機能を備え操作箇所が多い機種でございますが、ご担当者様が操作を習得するにあたり、ご理解いただく為の各スキルが十分に備わっており、短時間で取扱い可能なレベルに達していただきました。	
連携先企業（担当者）	株式会社 ウチダテクノ 岩佐

利用者からの意見・評価

丁寧に教えてもらう事が出来ました。これからテンプレートなどの作成が必要になってきそうですが、幅広いカットに対応できるので良かったです。
--